

# 伝言板

会計ソフト「弥生会計」講習会

日時 9月26日(月)～30日(金)、18時30分～21時30分  
場所 大川商工会議所2階  
受講資格 パソコンの基本操作ができること(マウス、キーボード操作など)  
定数 14人(事業所)※先着順  
受講料 会員＝五千円、非会員＝一万円、(テキスト代等含む)  
※1企業1台のノートパソコンを準備します。  
申込方法 所定の申込書に受講料を添えて申込みください  
募集期限 9月9日(金)

大川商工会議所中小企業相談所経営支援課  
☎86-2171  
NAGAWA

木工まつりイベント「長縄跳び選手権」出場者募集。  
日時 10月9日(日)  
場所 大川中央公園  
出場資格 小学生以上※出場者に18歳以上が1人以上必要  
※チーム編成＝1チーム8人以内

上、10人以内  
賞品 優勝賞品(大川プレミアム商品券11万円分)など  
申込期限 9月6日(火)  
大川商工会議所  
☎86-2171

## 介護講座

日時 8月23日(火)、18時～19時  
場所 ハッピーライフ  
内容 リハビリ技師が体操などを交え、高齢者の転倒予防について説明します。  
定員 30人  
参加費 無料  
介護老人保健施設ハッピーライフ ☎88-2803

## 傾聴講座

日時 9月30日(金)、10月12日(水)、11月9日(水)、12月8日(水)、平成24年1月11日(水)、2月9日(水)、3月9日(金)  
場所 田口コミセン  
内容 心に寄り添う話の聴き方を身につける、講師＝宮崎由紀子氏  
定員 30人  
受講料 三千円  
傾聴の会、串崎さん ☎87-7025



## こんな本がはいりました

【一般向き】  
【歴史・地理、社会科学他】

▼「創業者列伝」Gakken▼「学校裏サイト対策Q&A」鈴木崇弘▼「ほんとうの復興」養老猛司・池田清彦▼「楽老のすずめ」多湖輝ほか

## 【自然科学・医学、生活他】

▼「心が折れそうになったら」姫野友美▼「今度こそ快眠できる12の方法」内山真▼「見えない恐怖放射線内部被曝」松

## 話題の本



●左手一本のシュート(鳥沢優子著)右半身麻痺。「再び試合に」の強い夢で、左手一本でシュートを決め、インターハイ出場的神奇を呼び込んだ、涙の実録。



●下町ロケット(池井戸潤著)世界最先端の技術で特許出願をしていた佃製作所に、ロケット開発という思わぬ展開が…。第145回直木賞受賞作品



●昭和二十年夏、子供たちが見た日本(梯久美子著)角野栄子ら10人が、子供時代に体験した戦争と戦後を語る。あの戦争の証言を綴るシリーズ第3弾。

井英介ほか  
【産業、芸術・娯楽他】▼「近代の産業遺産をたずねる」日本修学旅行協会▼「日本男児」長友佑都▼「庭木の手入れコツのコツ」船越亮二ほか  
【文学】▼「刀伊入寇藤原隆家の闘い」葉室麟▼「明日のマーチ」石田衣良▼「そこへ行くな」井上荒野ほか  
【木工】▼「家具企業便覧2011」家具新聞社  
【児童向き】  
【絵本】▼「ともだちやもんな、ぼくら」福田岩緒▼「わたししんじてるの」宮西達也▼「みんなでよいしょ!」いつとむほか  
【文学他】▼「どろんこライオン」佐々木マキ▼「夏のサイン」最上二平▼「宇宙少年」野口聡一ほか  
おはなし会《かなな文庫》  
対象 幼児、小学校低学年

日時 ①8月27日(土) ②9月10日(土)、15時～15時40分  
内容 ①絵本＝「おにぎりくん」など、大型絵本＝「ぼくにげちやうよ」、紙芝居＝「ももたろう」、うた＝「とんぼのめがね」  
②絵本＝「まり」ほか、大型絵本＝「つきよのくじら」、紙芝居＝「おつきさまとうさぎ」、うた＝「月」  
JAMMAおはなし会《かなな文庫》  
対象 0歳～3歳  
日時 8月24日(水)、11時～11時30分  
内容 なつのおはなし、うた絵本＝「おぼけなんてないさ」、手あそび、うたあそびなど  
場所 市立図書館内  
※今月の全着図書情報は、市立図書館ホームページに掲載しています。  
アドレス＝http://www.library.okawa.fukuoka.jp/

# 大川の魅力を高める「くらし」づくり 上下水道



平成11年から下水道事業をはじめ、平成18年からは下水道が整備できた区域で、下水道の使用ができるようになりました。  
市の長期総合計画では、活力、誇り、人を育む水と緑のまちづくりを目指し、「快適な住まいの形成」のため、計画的に公共下水道の整備を進めています。

## 下水道の役割

家庭や仕事場で使用した後のよれた水をそのまま流すと家の周りに汚水が溜まり、生活環境が悪くなります。またクリークに貯めておく水は、農業用水や防火用水として利用するため、その水も汚れてしまいます。

衛生面では、くみ取り式トイレは非衛生的で、悪臭の原因となります。浄化槽を使用している場合は、維持管理の手間が必要ですが、下水道では浄化槽なしで水洗トイレが使用できます。

下水道を使用することで、台所などから出る生活雑排水は、クリークなどに流されず、道路の下に埋設された管を通じて処理場まで流れ、きれいな水へと処理されます。

下水道の使用できる区域のみならず、クリークや河川を次世代まで引き継ぐためのひとつの方法です。

「快適な住まいの形成」のため、安全で安定した水の供給に努めています。確保配水場の適切な維持管理や古くなった配水管の計画的な布設替工事などを行うこととしています。

## 水道管の耐震化について

水道は、市民生活や社会活動などに欠くことができない重要なライフラインであり、市では、日常はもとより、災害等の非常時においても、安全で良質な水の安定した供給を確保しなければなりません。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災は近代化された都市における大地震で、我が国が経験したことのない未曾有の被害をもたらしました。

国内では、多くの大地震が発生してきて、平成17年3月20日には福岡県西方沖地震が発生し、当市でも震度5強の揺れを観測しました。

当市には直下型地震の発生源となる活断層は存在している

ませんが、耐震化については、新設、道路改良時に併せて、耐震性能を有した管種・継手で整備しています。  
今後、老朽管の更新、耐震化等の更新計画を策定し、中長期的な水道財政計画を含め事業を進めます。

また、災害時には、福岡県南水道企業団の構成団体、並びに佐賀東部企業団と水道災害相互応援協定を締結し、緊急時の応急給水や復旧作業の諸活動について確認しています。  
将来にわたって生活を支える水道水を安定的に供給していくという水道の使命の原点に立つて着実に事業を進め、市民から信頼される水道事業の確立に力を尽くしていきます。

☎85-5547  
市上下水道課

# 情報BOX